

不審電話等情報

役所への電話	(電話・ <input type="checkbox"/> 来庁)日時		平成28年11月11日 午前9時30分ごろ		市町村名 大和郡山市
	通報者	後期高齢者医療被保険者	性別	女性	

事例	電話のあった日時	平成28年10月初旬 及び 11月9日頃			
	不審者の所属 (名乗った課名等)	保険課			
	不審者の名前 (名乗った名前)	10月初旬 ヨシムラ 11月は不明	不審者の特徴 (性別等)	男性	
	対応した人 (電話等を受けた人)	<input type="checkbox"/> 本人 ・ その他 ()			
	電話の内容	<p>10月初旬に「保険課ヨシムラ」を名乗る者から、「平成25年の還付金3万円が未手続きだ。水色の封筒で通知しているはず」と電話があった。通知に覚えがないと言うと、「通知を探しておいでください、2・3日後に電話します」と言われ、その日はそれで電話が終わった。</p> <p>11月9日頃、再び電話がある。前と同一人物かは不明。「平成22年から28年までの還付金2万円がある」との内容。「書類を紛失している場合は本来支給できないが、特別に支給できる。手数料がかかるが、50万円以上残高がある口座なら手数料がかからない」と言われる。「南都銀行の口座をお持ちですか」と聞かれ、「農協の口座なら持っている」と答えたところで、被保険者はおかしいと思い、口座番号等は教えなかった。</p>			

役所・役場の対応	<p>電話のあった被保険者に高額療養費等は発生していないと説明。</p> <p>詐欺の電話だと思われるので、そのような電話があれば、市役所か警察に電話するよう指導した。</p>
----------	--

不審電話等情報

役所への電話	<input checked="" type="radio"/> 電話・来庁) 日時		平成28年11月11日 午後1時45分ごろ		市町村名	大和郡山市
	通報者	後期高齢者医療被保険者	性別	女性		

事例	電話のあった日時	平成28年11月9日				
	不審者の所属 (名乗った課名等)	覚えてない				
	不審者の名前 (名乗った名前)	覚えてない	不審者の特徴 (性別等)	男性		
	対応した人 (電話等を受けた人)	<input checked="" type="radio"/> 本人 ・ その他 ()				
	電話の内容	「支給される高額療養費が発生しているが、口座の登録がないので電話で教えてほしい。南都銀行だと手数料がかからなくていい。」との内容で、電話をうけた女性は南都銀行の店番、口座番号を教えてしまった。高額療養費支給申請書が手元にあるので、市役所へ提出した方がよいか、との問い合わせが被保険者から市役所にあり、事件が発覚した。				

役所・役場の対応	支給すべき高額療養費は発生しているが、電話で口座を聞いて振込することはないと説明し、詐欺の可能性があるので警察への相談を指導した。
----------	---

不審電話等情報

役所への電話	(電話)・来庁) 日時	平成28年11月17日(木) 午後1時30分ごろ			市町村名	大和郡山市
	通報者	後期高齢者医療被保険者	性別	女性		

事例	電話のあった日時	平成28年11月17日				
	不審者の所属 (名乗った課名等)	保険課				
	不審者の名前 (名乗った名前)		不審者の特徴 (性別等)			
	対応した人 (電話等を受けた人)	(本人)・その他()				
	電話の内容	「2007年から薬代を多く支払いすぎているから、その金額を返金する申請書を以前送ったが返信がないので、口座番号を教えてください」との内容。電話を受けた被保険者が怪しいと思い、市役所へ確認しますと言ったところ、電話がきれた。				

役所・役場の対応	当該被保険者に対して高額療養費は発生しておらず、電話で口座番号をきくこともないと説明。
----------	---

不審電話等情報

役所への電話	(<input type="checkbox"/> 電話) ・ 来庁) 日時	平成28年11月17日 午前10時30分ごろ			市町村名 大和郡山市
	通報者	後期高齢者医療被保険者	性別	女性	

事例	電話のあった日時	平成28年11月17日			
	不審者の所属 (名乗った課名等)	市役所職員			
	不審者の名前 (名乗った名前)	ハセガワ	不審者の特徴 (性別等)	男性	
	対応した人 (電話等を受けた人)	<input checked="" type="checkbox"/> 本人 ・ その他 ()			
	電話の内容	市役所のハセガワを名乗る男性から、「保険料の還付があるが申請期限が10月末で過ぎている。今から手続きをすればお金が返ってくる。」と電話があった。不審に思い、「知り合いに弁護士さんがいるので相談してみます。」と答えると、「いったん切ります。」と電話を切られたとのこと。弁護士に尋ねたところ、あやしい電話だと思われたので市役所へ確認し、事件が発覚。			

役所・役場の対応	電話のあった被保険者に還付等は発生していないと説明。 口座番号等は教えていないとのことなので、今後はそのような電話があれば、市役所か警察に確認するよう指導した。
----------	---

不審電話等情報

役所への電話	(<input type="checkbox"/> 電話) ・ 来庁) 日時	平成28年11月17日 午前11時40分ごろ			市町村名 大和郡山市
	通報者	後期高齢者医療被保険者	性別	女性	

事例	電話のあった日時	平成28年11月17日			
	不審者の所属 (名乗った課名等)	市役所職員、銀行員			
	不審者の名前 (名乗った名前)	不明	不審者の特徴 (性別等)	男性	
	対応した人 (電話等を受けた人)	<input type="checkbox"/> 本人 ・ その他 ()			
	電話の内容	<p>市役所の職員を名乗る男性から、「医療費の還付が18,000円ある。」と電話があり、話を聞いた。またその後、銀行員を名乗る人物から電話があり、実際にATMまで行って操作してしまったとのこと。</p> <p>家に帰ってから、おかしいかもしれないと思い、市役所へ確認、判明。</p>			

役所・役場の対応	<p>ATM操作をしてしまったとのことなので、市民安全課を通じて警察へ通報。本人には医療費の還付等はなく、詐欺だと思われること、警察へ詳しく説明してもらうよう指導した。</p> <p>※100万円近い被害額となったとのこと (警察に確認)</p>
----------	---